



Mark Maloney

マーク・ダニエル・マローニー  
2019-20年度国際ロータリー会長

No. 36 the Rotary Club of  
*Takasago, Japan*

週報

高砂

### クラブ会長方針

“つながりを太く強く”

- ①例会を大切に
- ②共助で活動を
- ③チームワークでI.M.を成功に

例会記録 (2020. 6. 19 (金)) 通算3,252回

2019-20年度 最終例会

- ◆開会
- ◆ロータリーソング「我等の生業」(省略)
- ◆「四つのテスト」唱和(省略)
- ◆歓迎歌「松の緑」(省略)



脇谷政孝会長 最後の点鐘

### ◆プログラム予定

7月3日(金)	7月10日(金)	7月17日(金)	7月24日(金)
クラブフォーラム 会長・幹事 (年間方針発表)	臨時総会 定款細則・決算・予算承認 高砂青松RC 会長・幹事訪問	クラブアッセンブリー ガバナー補佐訪問 ガバナー補佐 森 隆志 様	休会 定款第8条第1節(C)による

## ◆マルチプル・ポール・ハリスフェロー

認証襟ピンの贈呈

桂田重信会員③

大村泰司会員②



大村泰司会員と脇谷政孝会長

## ◆出席報告

本日	6月19日	会員数38名	出席者	31名	出席率	86.11%
前々回	6月5日	会員数38名	修正出席者	35名	出席率	92.11%

## ◆MAKE-UP

福島 孝一	会員	e-CLUB	6月5日 (6月5日)
福島 孝一	会員	e-CLUB	6月6日 (6月12日)

## ◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

脇谷 政孝会長……一年間ご支援いただきありがとうございました。全ての皆様に深く感謝申し上げます。

丸山 恵右会員……山本さん、大村さん、有馬さんありがとうございました。今後ともよろしく！

山名 克典会員……新井ガバナー補佐、脇谷会長、堀幹事、一年間おつかれさんでした。記憶に残る年度となるでしょう。

信原 智彦会員……新井ガバナー補佐、脇谷会長、1年間ご苦労様でした。

尾上 喜秀会員……脇谷会長1年間ご苦労様でした。

山本 広志会員……6月末をもって退会いたします。30年余りもの長い間、お世話になりました。誠にありがとうございました。

大村 泰司会員……永長お世話になり有難う御座いました。ポールハリスフェローを頂きまして有難うございました。

有馬喜代貴会員……2年間、大変お世話になりました。高砂ロータリークラブの発展をお祈りします。

中野 哲郎会員……有馬会員、ありがとうございました。お元気でご活躍ください。加藤様、これからよろしくお祈りします。

森本 幸吉会員……脇谷会長、一年間おつかれ様でした。有馬さん2年間よい思い出を有難うございました。新天地でのご活躍ご祈念しております。

西田 秀雄会員……後藤会員、大村会員、副 S.A.A. ご苦労様でした。一年間お世話になりありがとうございました。大村会員がご退会されるのはとても残念です。

桂田 重信会員……出席100%（21年）、誕生日のお祝いありがとうございました。  
早退1名

## ◆幹事報告

◎国際ロータリー第2680地区ガバナー事務所より

今年度「感謝の集い」中止のお知らせが届いております。  
米山記念奨学寄付金についてのお願いが届いております。

◎米山記念奨学会より

ハイライトよねやまNo.243が届いております。

◎公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団より

2020サマープログラム募金についてのお知らせが届いております。

◎高砂市保護司会より

第70回社会を明るくする運動推進委員会委員のお願い及び推進委員会開催中止についてが届いております。

◎株式会社パソナグループより

淡路島食材を使用したヴィーガン料理と、専門家による健康プログラムのご案内が届いております。

◎国連UNHCR協会より

6月20日国連が定めた「世界難民の日」について届いております。  
いずれも、回覧しておりますので、ご確認をお願い致します。



坂牛裕副幹事

## ◆会長の時間 〈退会のご挨拶と記念品贈呈〉

- ・山本広志会員からのお手紙代読
- ・大村泰司会員（退会のご挨拶）



脇谷政孝会長



大村泰司会員と脇谷政孝会長



大村泰司会員（退会のご挨拶）

- ・有馬喜代貴会員（退会のご挨拶）



脇谷政孝会長と有馬喜代貴会員



有馬喜代貴会員（退会の挨拶）

## ◆本日のプログラム

### 「会長・幹事 挨拶 ・ 年度末報告」

#### ◎幹事挨拶（坂牛裕副幹事代読）

○最初に新型コロナウイルス感染症で亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

また、命懸けで拡大防止にあたって下さっている医療機関の方や、その他行政機関の方々に心より感謝と敬意を表したいと思います。ありがとうございます。同時に国民一人一人も、「打倒コロナ」に一致団結した結果、緊急事態も徐々に解除され、社会全体が少しずつではありますが元の姿を取り戻しつつあります。しかし2波・3波がいつ襲ってくるかもしれませんので、お互いに注意を払い頑張りましょう。

○高砂ロータリークラブも、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めるべく、4月3日の例会を最後に、それ以降すべて例会を休会とさせていただきました。

2680地区最大の行事でもあります地区大会が一部変更して行われ、2月23日の本会議等催物は全て中止となりました。

○この間、当クラブは日本赤十字社よりの強い要望もあり、高砂青松ロータリークラブとの合同献血を行いました。

また、高砂青松ロータリークラブを協同提唱クラブとして地区補助金プロジェクト（医療現場への防護服提供）を申請し、認定をいただき高砂市医師会に防護服を提供させていただきました。

○この1年間を振り返ってみますと、ロータリー経験が全く無い私が幹事という大役を、会長の下、各委員、各会員の皆様の御協力を得て、先程も申し上げましたが誰もが想像していなかった新型コロナウイルス感染症拡大の中、何とか務めあげることができました。感謝申し上げます。



堀直樹幹事

以上で、簡単ですが下半期報告とさせていただきます。

仕事や身体の体調等で欠席も多く、会員の皆様には多大なご迷惑をおかけしました。

この場をお借りして、深くお詫び申し上げます。

本当にありがとうございました。

## ◎会長挨拶 年度末報告

本年度最終の例会となりました。会長方針は「つながりを太く強く」とし、「例会を大切に」・「共助で活動を」・「チームワークでI.M.を成功に」の3項目を掲げて取り組んでまいりました。締めくくりにあたり、1年間の活動について振り返ります。

### ■ 例会出席率

月別の平均出席率と平均修正出席率の推移をグラフで示しています。年間の例会出席率は71.4%、修正出席率は94.0%でした。通年の実質例会出席率が90%を超えている方は8名おられ、そのうち4名は出席免除会員の方々です。出席義務がなくとも変わらず高い水準でご出席いただいていることに感謝申し上げます。

### ■ 弁当残数

「SDGs」の項目でもある食品ロス削減につながる行動として、年度初めより食事の余りを減らす働き掛けを行ってきました。今年度は累計118個の弁当が手つかずで廃棄されています。例会1回あたり4.1個生じていることとなります。お仕事の都合上、やむを得ない急なご欠席によるものでありますが、一人一人が意識を持つことから引き続きご協力をお願いいたします。

### ■ 委員会構成の変更

本年度は会員の減少傾向を見据え、また各委員会における負担の均等化を狙いとして委員会構成を変更しました。そして委員長ばかりに負荷をかけるのではなく、委員会内で役割分担も行い、共助による活動をお願いしてきました。

### ■ 例会プログラム

各委員会への担当割り振りを増やし、プログラムの企画運営も分担してもらうこととしました。3月中旬以降は休会期間が生じ、残念ながら計画どおり実行できなかったプログラムもありますが、担当制導入の実績は次のとおりです。(実施/計画)

#### ▷ 社会奉仕委員会

社会奉仕：プロバスクラブとの交流、合同献血（2/2）

職業奉仕：会員企業の職業奉仕紹介、職場例会（2/2）

青少年奉仕：RYLAセミナー体験報告、ローターアクトクラブ活動紹介（2/3）

▷ 国際奉仕委員会・米山奨学委員会：PHD研修生生活動報告（2/2）

▷ 会員増強・選考委員会：多様化推進テーマ〔ゲストによる卓話〕（2/3）



脇谷政孝会長

▷ロータリー財団委員会：ポリオ根絶活動報告（1/1）

▷友愛奉仕活動委員会：助成事業報告（1/2）

▷I.M. 実行委員会：I.M. に向けての準備（3/3）

▷クラブ奉仕委員会：委員会引継ぎ（0/1）

## ■事業振り返り

▷ガバナー公式訪問（8月2日）

ガバナー浅木幸雄様と随行者高田厚様を31名のメンバーでお迎えしました。

▷高砂RC担当 高砂青松RCとの合同例会（9月27日 鹿島殿）

講師：AGC(株)元執行役員 工藤栄一様 演題：「元気な組織造り」

私が尊敬する経営者工藤氏に東京からお越しいただきました。打ち合わせおよび講演は私にとっても有意義な学びの機会となりました。

▷東播第2グループI.M.（2月8日 鹿島殿）

「チームワークでI.M.を成功に」とお願いし、主として坂井実行委員長および新井ガバナー補佐にリードしていただきました。講演では会員大手企業6社の方々に、各社の地球環境保全の取り組みを語っていただき、高砂RCの組織特性を活かした独自の発表となりました。他クラブの参加者の皆様からも好評で盛会にて終えることができました。この後コロナ禍の事態に陥ったことを考えると、かろうじて実施できたことは幸運でした。

▷国際奉仕活動：PHD協会への支援と交流

持続可能な国際奉仕の活動を…と考え、国際奉仕委員会と米山奨学委員会に連携をとっていただき、PHD協会への支援と交流に取り組みました。地区内クラブにおいて最初の法人会員となることで支援をスタートし、PHD研修生は米山奨学生でもあることから米山月間（10月）、そして研修修了時（3月）に例会にお招きしました。スシラ・バセル・サルキさん（ネパール）とプットリ ダリアさん（インドネシア）に研修内容と帰国後の取り組みについて語っていただきました。

## ■親睦活動

実施した親睦活動は次のとおりです。

秋の親睦家族例会	10月26日（土）	東天閣神戸本店	参加者数26名
親睦ゴルフコンペ	11月 3日（日・祝）	城山ゴルフ倶楽部	参加者数13名
親睦忘年例会	12月21日（土）	鹿島殿	参加者数19名
有志の会	8月29日（木）	忠助	

新型コロナウイルス感染予防のため、3月第2週から休会措置をとり、会合自粛をせざるを得ない状況となり、残念ながら春の親睦家族例会および引継ぎ家族例会は中止となりました。実施できた親睦行事は何れも会員出席者が半数に満たない結果となりました。会員そしてご家族の皆さんに十分お楽しみいただく機会を持たずに終わってしまいましたこと、お詫び申し上げます。

## ■ 休会期間中に行ったこと

▷ 「休会通信」発行（週報第31～33号）

オンライン例会の実施まで至らず、せめてつながりを…と「休会通信」を作成し、3回発行しました。

▷ 地区補助金臨時費（コロナウイルス対応）に申請の結果、承認給付され、活用プロジェクト「新型コロナウイルスに向き合う医療現場への防護服提供」を実行しました。

## ■ 終わりに

不測の事態が生じ、計画どおりの運営ができないままに年度の終わりを迎えました。高校3年の息子がおり、柔道部に所属しておりますが、目標にしていた節目の試合がなくなってしまった彼らと似たような感覚もあります。時間が経てば「コロナの年やったな」と言われるようになるのだと思います。至らぬところが多々ありましたが、おかげさまで会長としての務めを終えるところまでたどり着きました。これまでの皆様方のお力添えに深く感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。



花束贈呈



脇谷政孝会長と丸山恵右副会長

会 長：脇谷 政孝                      幹 事：堀     直樹  
例会日時 毎週金曜日12時30分より  
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長：増田 章吾  
例会場 高砂商工会議所 2階会議室  
<http://takasagorc.starfree.jp/>